

練馬通信

No. 355

平成28年9月
練馬第二小学校
校長 大槻 亨

「充実期のスタート」

校長 大槻 亨

長い夏休みが終わり、練馬区の「新たな三学期制」元年の二学期の学習が本格的にスタートします。練馬区においては、夏休み明けからの二学期を「充実期」と位置付けています。この二学期は、運動会、全校遠足、校外学習、展覧会等の学校行事が多く、子供たちにとってまさに充実の時になると思います。子供たち一人一人の成長のために、しっかりと取り組んでいきたいと思えます。

夏休みは、「課題克服・伸長期」でした。子供たち一人一人が、この夏休み期間は、自分の課題に取り組み、成長したことを思います。特に夏休みの宿題にある自由研究は、その成果がよく現れるものだと思います。学校での学習をもとにして考えたもの、自分の趣味や興味をもとに考えたものなど、様々な発想から自由研究のテーマが生まれてくると思います。今年はどうな作品があるか楽しみです。また、この夏休み期間中に実施した

葉かげの集いやサマースクールでは、青少年委員・PTA・地域の皆様のお力で、子供たちにとって楽しく学ぶ機会をつくっていただきました。心より感謝申し上げます。特に今夏のサマースクールは、盆踊り、落語、リズムダンス、世界一周、フラワーアレンジメント、バルーンアート、缶バッジづくり、レクゲーム、お菓子作り、合唱教室など、のべ二十一講座が開催され、のべ約五百名の児童の参加がありました。本校の児童の参加数は三百十五名ですから、その約一・六倍の参加数となります。PTA・地域の皆様には、ご多用の中ご協力をいただき、子供たちは有意義な時間を過ごすことができました。改めて感謝申し上げます。さて、夏休み中の話題として忘れてはならないのが、ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催されたオリンピックです。連日熱戦が繰り広げられ、感動の連続でした。今大会では、これまでのオリンピックでメダルに届かなかつ

た競技でも、若手選手らの活躍が目立ったことが特徴の一つと言われています。日本勢初のメダルを獲得したカヌー競技の羽根田選手や男子五十キロ競歩の荒井選手をはじめ、卓球男子の水谷選手の銅メダルや男子団体の銀メダル、バドミントン女子シングルの奥原選手の銅メダルなど、新たな歴史を刻みました。また、奇跡の逆転劇も多く、前人未踏の大会四連覇を果たしたレスリング女子五十八キロ級の伊調選手やバトミントン勢初の金メダルを獲得した女子ダブルスの高橋・松友両選手の試合は、最後まで目が離せませんでした。その他にも水泳、体操、男子四百メートルリレーなど挙げればきりがあります。今から二〇二〇年の東京オリンピックが楽しみです。

日本人の活躍もさることながら、外国人の活躍も多く感動がありました。特に私は、今回初めて結成された難民選手団の活躍に心動かされました。祖国を追われ、命からがら避難してきた選手たちが、東京オリンピックでは、祖国の代表として参加できるように祈るばかりです。

これから始まるパラリンピックも子供たちの心を動かす素晴らしいスポーツの祭典となることを期待してやみません。



九月の行事予定

- 1 (木) 給食始・午前授業
委員会活動(五、六年・五校時)
- 2 (金) 登校指導
- 3 (月) 連合水泳記録会(六年)
- 4 (火) 身体計測(一年)・連合水泳記録会予備日
交通安全歩行訓練(一、二年)
- 5 (水) 身体計測(二年)
- 6 (木) 水泳学習終・身体計測(三年)
- 7 (金) 安全指導(交通安全ビデオ)
- 8 (土) 運動会特別時間割始・身体計測(四年)
- 9 (日) 学校公開(三時間授業)
- 10 (日) 区二斉防災訓練
- 11 (月) クラブ活動
- 12 (火) 身体計測(五年)
- 13 (水) 身体計測(六年)・移動教室説明会
- 14 (金) 五時間授業
- 15 (土) 運動会係児童打合せ(六校時)
- 16 (日) 敬老祝賀会(三、四年)
- 17 (月) 敬老の日
- 18 (火) 秋分の日
- 19 (水) 全校練習①
- 20 (木) 運動会係児童打合せ(六校時)
- 21 (金) 全校練習②
- 22 (土) 全校練習③
- 23 (日) 午前授業・運動会前日準備(五校時)

★今月の生活目標

・けじめのある生活をしよう。

★週の生活目標

- ・静かにしてすぐ整列する。
- ・話す人の方を向いて、話をよく聞く。

練二ランドを終えて

特別活動部 森口 真規子

七月九日(土)に、練二ランドを行いました。二年生から六年生が各クラスでお店を出し、全校児童がお客さんとなって楽しむ行事です。①普段の学習を生かし、役割を分担したり協力したりして活動することを通して、友達とのつながり深め、学級のまとまりを高めること。②全校一緒に仲良く遊ぶことを通して、他学年との交流を深めること、の二つをねらいとしています。今年「みんな笑顔 協力し合って楽しい練二ランドの思い出を作ろう」というスローガンのもと、子供たちはどんなお店にしようかと知恵をしばって話し合い、役割分担や必要な物作りなどの準備に一生懸命取り組んでいました。

当日はどのお店も盛況で、お客さんにゲームの説明をする子、宣伝をする子、いろいろなお店を回って楽しむ子など、子供たちが生き生きと活躍する姿を見ることができました。また、たくさん保護者の方々にご参観いただき、ありがとうございました。

葉かげの集いを終えて

副校長 川勝 肇恵

七月二十三日(土)、恒例の「葉かげの集い」が行われました。青少年委員主催・PTA校外委員会を中心に、わかたけ広場が後援となり運営されています。

貫井町会役員の皆様・わかたけ広場スタッフの方々には、毎年ご協力いただき、本校の子供たちのためにご尽力いただいております。本校の「葉かげの集い」の始まりは、田舎のない子や田舎に帰れない子を、夏休み中に楽しい行事に参加させようということだったと聞いています。

今年も「葉かげの集い」には三百人程の子供たちが集まりました。練二小の子供たちの自慢の一つですが、高学年の子が下学年の子の面倒をよく見て登校班毎に行動しました。「ベーゴマ」コーナーでは、ベーゴマに紐を巻くことやなかなか上手く回せずに苦戦していました。貫井町会の達人やわかたけ広場スタッフ



の方々には伝授してもらいながら何度も挑戦していました。PTA校外委員・世話人の方々による「スーパードールすくい」「ゲームコーナー」そして今年の「工作コーナー」は紙皿を使って「UFO」作りをしました。早く体育館に戻った班から、作ったUFOを飛ばして競争しました。最後に班対抗「風船運びリレー」をしました。最後になりましたが、青少年委員の関口 泰五様を中心に、地域や学校応援団の方々、PTAの皆様ののおかげでも楽しいひと時を過ごすことができました。皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

夏季水泳指導を終えて

夏季水泳指導担当 北野 智也

今年も、夏季水泳に多数の子供たちが参加しました。日焼けした姿でプールにやってくる子供たちを見てみると、子供たちの健康、体力の向上に水泳指導が役に立っているように感じます。振り返ってみると、全ての日程に参加したり、練習を積み重ねて級を上げたりするなど、子供たちは個々に目標をもって練習に取り組む姿が見られました。

夏季水泳指導は、自分で課題を設定し、粘り強く練習をすることをねらいの一つとしています。目標を掲げ、努力を積み重ねる活動はとても大切です。水に顔をつけることや体を水に浮かせることに始まり、長い距離を泳いだり、タイムを縮めたりするためには、たくさん課題やコツがあります。これら一つ一つを地道に解決していく姿が、夏休み水泳教室に参加する子供たちに見られました。

夏季水泳指導を通じて、子供たちの中に、どんなことも一つ一つ取り組めば力が付いていくという自信が育ったようです。大きな事故もなく、無事全ての日程を終えることができましたこと、また各ご家庭でのご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

運動会に向けて

体育的行事部 玉川 真衣

今年も、十月一日(土)に練馬第二小学校の運動会を行います。子供たちは、ねらいや目標に向かって大きく成長します。一時間一時間を大切に、児童一人一人が自分の力を最大限に発揮できるように、練習を進めてまいります。当日は、子供たちの最高の姿に大きな声援をお願いいたします。

また、全校競技やリレー、応援など学年の壁を越え協力しながら団結を深める競技もたくさんありますので、ぜひご注目ください。

運動会前後の予定

・10月1日(土) 実施の場合

1日(土) 運動会(弁当)

2日(日) 休業日

3日(月) 振替休業日

4日(火) 平常授業(給食あり)

5日(水) 平常授業(給食あり)

※月曜時間割

・10月2日(日) 実施の場合

1日(土) 休業日

2日(日) 運動会(弁当)

3日(月) 振替休業日

4日(火) 平常授業(給食あり)

5日(水) 平常授業(給食あり)

※月曜時間割

・10月4日(火) 実施の場合

1日(土) 休業日

2日(日) 午前授業(弁当)

※火曜時間割

3日(月) 振替休業日

4日(火) 運動会(給食あり)

※10月4日(火)中止の場合、以降平日に順延